

「令和7年度企画展」

野田市域の人々と

昭和の戦争



The People of Noda and the War in the Showa Era

令和8年 1/4日 ▶ 3/23月

【開館時間】 9～17時

【休館日】 火曜日（ただし祝日の場合は開館）

【入館料】 無料

【会場】 野田市郷土博物館1階展示室

*千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会主催展示
「けんかしないで！—地域に残る争いの記憶—」と同時開催

野田市郷土博物館・市民会館

〒278-0037 千葉県野田市野田 370-8

Tel. 04-7124-6851 Fax. 04-7124-6866

E-mail info@noda-muse.jp <https://noda-muse.jp>





絵はがき「出征将士武運長久祈願祭の景(一)」(部分) 当館蔵

野田市域の人々と昭和の戦争

昭和20年(1945)8月、日本は終戦を迎えました。戦争末期は各地で米軍による空襲や艦砲射撃を受けていましたが、野田市域は幸いにも空襲など大きな被害を受けることはありませんでした。しかし、戦争は人々の生活に大きな影響を及ぼしていました。野田の醤油醸造業においても、樽などの必需品さえ資源不足による材料変更を余儀なくされています。

今回の展示では、昭和初期、戦争後半から末期、そして終戦という3つの時間軸から、軍隊と野田市域の人々との関わりや生活を振り返り、野田における戦争の影響を改めて見つめなおします。



木銃 当館蔵



東亜樽(戦時中に作られた醤油樽)
キッコーマン株式会社所有/当館寄託



鉄兜 当館蔵



野田醤油株式会社年賀はがき 当館蔵

会期中の催し

◎ 学芸員による展示解説

展示室で当館学芸員が展示の見どころを解説します。

日 時 / 第1回 1月17日(土) 第2回 2月14日(土)
第3回 2月22日(日) 第4回 3月14日(土)
※時間は全て13時30分～14時

場 所 / 野田市郷土博物館1階展示室

参加費 / 無料

※申込不要(当日直接会場へお越しください)

◎ 戦時中のお話を聞く

野田市域で生まれ育ち、戦時中に中学(旧制)時代を過ごした下津谷達男氏から、戦時中の様子や当時の学校生活をお聞きします。

日 時 / 3月8日(日) 14時～15時30分

場 所 / 野田市市民会館 松竹梅の間

話 者 / 下津谷達男氏(元國學院大學栃木短期大学教授、
元野田市郷土博物館館長)

参加費 / 無料

定 員 / 20名

※要事前申込 先着順、2月5日(木)より申込開始

同時開催

同展示室で千葉県西北部地区文化財行政担当者連絡協議会による展示「けんかしないで!ー地域に残る争いの記憶ー」を開催(令和8年1月4日～3月23日)しています。2月14日(土)、22日(日)14時～15時には展示担当の各市学芸員によるギャラリートークを開催します。

お問い合わせ: 野田市教育委員会生涯学習課
(Tel: 04-7199-8595)

野田市郷土博物館・市民会館

〒278-0037 千葉県野田市野田 370-8

Tel. 04-7124-6851 Fax. 04-7124-6866

E-mail info@noda-muse.jp

https://noda-muse.jp

野田市郷土博物館で
ドグウのミミーが待ってるよ!



●電車

東武野田線(東武アーバンパークライン)
『野田市駅』または『愛宕駅』下車 徒歩8分

●車

常磐自動車道『柏IC』から約20分
※駐車場あり(30台、無料。ただし近隣施設と共用。バスは駐車できません)

●まめバス

清水ルート、堤台ルート、中ルート、愛宕ルート、いずれも『上町』下車徒歩7分。
愛宕ルート、南循環ルート、いずれも『仲町』下車徒歩5分。

